



福高だより

令和2年7月20日

第190号

発行 京都府立福知山高等学校



この「福高だより」にはどんなことが書いてあるのですか？

中学生向けに、福知山高校で行われている行事や授業などの学校生活の様子を紹介しています。また、生徒の取組や部活動の活躍など、福高生の良いところも伝えています。



実は中学卒業後の進路のことで悩んでいます。高校への進学を希望しているのですが、どの学校が自分に合っているのかよくわかりません。

そういう人にこそぜひ読んでほしいのがこの「福高だより」です。福高は大学進学を目指す人へのサポートが充実しているのが特徴です。毎年たくさんの卒業生が大学に進学し、前回の「福高だより」でも志望校合格を果たした卒業生の声を紹介させていただきました。



そのことは知っているのですが、やっぱり勉強ばかりで忙しい学校なのではないでしょうか？私は勉強以外のことも充実した楽しい高校生活を送りたいです。将来のことは、何となく大学に行きたいとは思いますが、福高に入学して勉強についていけなかったらどうしようという不安もあります。

そんなことはありません！この「福高だより」やHP、学校案内など様々な形で福高の様子を紹介しているので、それを見てもらえればきっと福高生が充実した生活を送っていることがわかってもらえると思います。進路選択や勉強のサポートについては、今回号にも紹介しているので、読んでもらったら不安が和らぐと思います。



わかりました！では読んでみようと思います！

*体験セミナー（8月4・5日）に参加される方へ

1. 体験セミナー参加当日の朝、御家庭において必ず検温をしていただきますようお願いいたします。
2. 次の場合については、参加を取りやめていただきますようお願いいたします。
 - (1) 体温が37.5℃以上の場合（もしくは平熱と比べてかなり高いと思われる場合）
 - (2) 風邪や体調不良等の症状がある場合

福高の部活動

生徒の多くが「文武両道」を掲げて充実した活動を行っています。

部活動登録を行いました

☆福高の部活動の特徴

①加入率が非常に高い。

→90%近い生徒が加入しています。

②真剣に取り組む雰囲気

→みんなまじめに取り組もうとする上、高い競技成績を持っている人もいますので、活動は**非常に真剣**です。

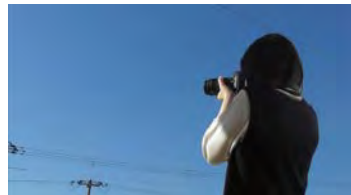
③文化部が活発

→平日は複数日、休日まで取り組む部があり、中には合宿まで行う部もあります。**全国大会常連**の部もあり、大変活発です。

福高は部活動が活発です。今年度は6月15日（月）に部活動登録が行われました。今年度入学した高校1年生は、*188名中166名が部活動に登録をしました。割合でいうと88%と、ほとんどの人が部活動に入ろうとする雰囲気福高にはあります。また2・3年生の加入率も80%を超えており、非常に活発で魅力ある部活動が行われています。

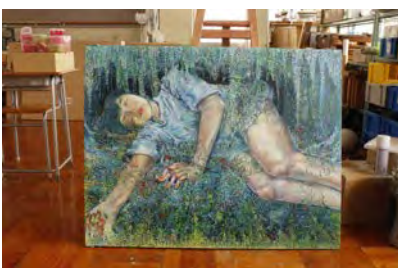
福高には**23の部活動**があります。中にはバドミントン部やラグビー部、自然科学部、音楽部、演劇部など、中学校ではあまり設置されていないものもあります。これらに入部する人や、高校から中学校までに所属していたものとは違う新しい部活動に入部する人も多く、**新しいことにチャレンジしやすい雰囲気**があります。

*（附属中学校出身者を除く）



全国総文出品 美術部・放送部

今年度開催の第44回全国高等学校総合文化祭に、美術部の生徒（豊里中学校出身）と、放送部の生徒（白糸中学校出身）が出場することが決定しました。また、びじゅちぶの生徒は美術・工芸部門で京都府から7名のみ選出される代表の1人となりました。放送部の生徒はアナウンス部門で京都府代表に選出されました。今年は新型コロナウイルスの感染防止策がとられ、録音した音源や作品を送付するという形で



の参加になります。2人の作品は7月31日（金）～10月31日（土）にWEB SOUBUNにて公開される予定になっています。

自主的な取組 クイズ研究会

部活動ではありませんが、自主的な取組を行う生徒もいます。その1つにクイズ研究会があります。中学生の頃にみた日本テレビの『高校生クイズ』出場を夢見た生徒2人が始め、現在では20名を超える生徒が参加しています。活動は共感した自然科学部が作成した早押しボタンを使用してクイズ研究をするなど本格的なものです。実際に様々な大会に出場し、『高校生クイズ』予選では京都府3位になった生徒もいます。自分たちがやりたいことに挑戦する姿勢と、そこに自然と仲間が集まってくる良い雰囲気が福高の生徒にはあります。



福高での学び

授業では常に様々な方法に挑戦しています。学習が得意な生徒、不安な生徒両方に対してのサポートを充実させています。

最近行った主な授業の取組・様子

理科で実験をしました

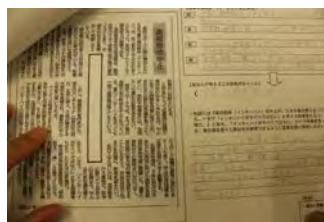
6月に高校1年生の化学基礎の授業で、「硫黄の同素体」の実験をしました。実験過程の中で、物質の色や形がいかに変化していくのかを観察し、気づきを得ることをねらいとしました。生徒からは「変化の速さに驚いた」といった感想や、「加熱によって流動性が変化するのはどうして」「できた物質は何かに応用して使えそ



う」といった一歩進んだ発想にたどりついたり、「他の物質でもやってみよう」と、学問に対してさらに興味関心を高めた感想が見られました。

公民科・現代社会の取組

高校1年生の現代社会の授業では、新聞記事を活用しています。週に1度、記事を読み、そのテーマに対して自分の意見を考えたり、身近な人にインタビューをしたり、記事の主張とあえて反対の意見を考えたりと様々な問題に対しての知識や情報を増やし、より多面的、多角的な視点で物事を考えることをしています。それぞれの



レポートに対してつくられた解説プリントから、他の生徒がどのように考えたのか共有したり、新たな視点で問題を捉え直したりと考えを一層深めています。

家庭科・ふろしきのある暮らし

7月14日（火）に、高1・高3の家庭基礎でふろしきの活用法を学ぶ授業を行いました。レジ袋の有料化を踏まえ、しずく形やすいか包みなど日常生活で使える買い物バッグの作り方を学びました。また、災害時にはふろしきを羽織にして体を温める方法など、防災の



視点からも学びました。生徒からは「古くさいと思っていたがおしゃれ」「1枚持って便利に活用したい」といった感想が見られました。

数学科・地歴科・保健体育科 ICTを利用した授業

数学や地理歴史、保健など、様々な授業でICT教材を導入した授業に取り組んでいます。グラフや画像をスクリーンに投影しながら視覚的な理解や思考を促したり、コンピュータを使って自らの発表資料を作成したりしています。今年度には各教室にプロジェクター、ネット環境が整備され、数十台のタブレット端末も配備されることが決定され、ICT活用に関する専門チームも校内で結成されました。今後も時代に応じた教育方法を追求していきます。



基礎学力の定着 日々の演習

高校1年生に対して、家庭での学習習慣と基礎学力を身につけることを目的として「日々の演習」の取組を行っています。内容は授業の内容を復習・補完するものとなっています。この取組について生徒は「学習習慣の定着には最適でした。取り組みれば自ずとテスト対策にもなり



ります」と話しています。高校からの授業に不安を持つ人が多いですが、この取組を頑張ったことで不安を取り除くことができた高校生は非常に多いです。

☆福高の授業の特徴

①落ち着いた雰囲気です

→全員が聴く・話す・考えるといった活動をメリハリをつけて行うことができるので、**安心した環境**で学べます。

②高い意識

→自分のやる気がでない時でも、**周り**と**支え合い**ながら前向きな気持ちになれます。

③反復して理解を深める

→一見授業進度は速く感じますが、その分演習等に充てられる時間も長く、**何度も繰り返すこと**で全員の理解の定着を図っています。

福高の進路サポート

生徒一人ひとりの希望に寄り添ったサポートをしています

高校3年生・難関大集会を行いました

6月17日(水)に、高校3年生で難関大学への進学を希望する生徒対象に、ベネッセコーポレーションより講師をお迎えして説明会を実施しました。難関大学を目指す心構えや、学習スケジュールの立て方、目標にすべき得点ラインなどを、具体的なデータを交えてわかりやすく教

えていただきました。福高ならではの取組で、参加した生徒が熱心にメモを取り、進路実現へ気持ちが高まっている様子が見られました。



高校3年生・公務員ガイダンスを行いました

6月19日(金)に、(株)エフォールの愛沢幸治様をお迎えし、「公務員試験合格のために」という演題でお話しをしていただきました。3年生の公務員志望者3名が参加し、公務員試験の概要、筆記試験・面接試験対策などについての説明を受けました。参加生徒は、公務員試験

は、ポイントを押さえた効率的な学習をする必要があると実感しており、今回のガイダンス内容を今後に生かしたいと意気込んでいました。



高校2年生・進路講演会を行いました

7月9日(木)に、河合塾より講師をお迎えし、2年生を対象に進路ガイダンスを行いました。様々なデータや資料を用いて、3年生になるまでに基礎力を身につけておくこと、そのためにバランスの良い学習をする必要があることなどの学習面でのアドバイスを受け、また模試データの読み方の説明も受けました。生徒は「全くわから

なかった問題よりも微妙だった問題を先に復習すれば良いと分かったので、そのやり方でやり直したいと思います」と感想を述べていました。



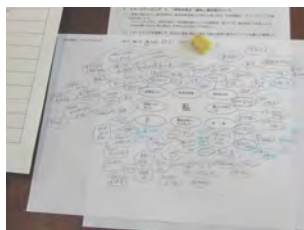
教員養成プログラム 「地元小学校で学ぶ会」を行いました

7月7日(火)に、教員養成プログラムの取組として、教員志望の生徒が倅明小学校と雀部小学校を訪問しました。授業見学では、先生の視点を持って授業の工夫を目の前で実感することができ、また算数の授業では実際に授業の中に入って児童の学習活動に関わることもできました。生徒はそれぞれ研究テーマを設定した上で参加し、「学校に来るのが楽しみと思ってもらえるような先生になりたい」など、自分の目指す将来像について深めることができました。



高校1年生・みらい考 文理選択を考える活動を行いました

高校1年生の6月には、2年生以降に文系・理系どちらのコースに進むかを考えます。そのためにコンピュータ教室などを利用して、興味のある学問や、職業について、学問と職業の関連などを調べる学習を「みらい考」の時間を利用して行っています。週2回じっくりと自分の将来のことを考え、今後の高校生活や将来に進みたい道についての展望を持ちます。グループでの交流のなかで聴く力・話す力など今後の探究活動にもつながる力の育成も図っています。



京都府立福知山高等学校

〔本校〕 京都府福知山市宇土師650 Tel.0773-27-2151
ホームページ <http://www.kyoto-be.ne.jp/fukuchiyama-hs/>
〔三和分校〕 京都府福知山市三和町千束小学橋ヶ谷35-1 Tel.0773-58-2049

